

子さんの労をねぎらい、花束が贈呈されました。
また、新しく当選したうすい議員、3期目の服部議員がこれからの抱負を語りました。

最後に米沢敏夫さんの「ガンバロー」三唱で、お互いの健康と今後の健闘を誓いました。



した。
その後12時から多目的研修センターで、もちよりの料理やオードブルを囲んで懇親会を開きました。

席上、この3月で4期16年の議員活動をしめくくった山本久

日本共産党 池田ファンクラブ・ニュース あした天気にな～れ

116号

2011年6月

部内資料

発行責任者 村端 浩 (62-8440)
議員連絡先 うすい孝彦 (62-5093)
服部 久子 (62-4357)

池田町6月定例議会一般質問

日本共産党 服部久子・うすい孝彦議員
町民の願い実現のため、町に具体的提案行う

服部議員の質問に答弁する勝山町長

うすい議員は町の防災計画の見直しを要求。町は避難場所や避難経路の明文化を含め見直すと答弁しました。

また、高瀬川ダムの災害対策の要求に対しても、町は大町ダム管理事務所の洪水対応演習打合せ(大町市、池田町)

町の防災計画の抜本的見直しを要求

▼ うすい孝彦議員

服部議員は、3月議会で山本久子前議員が提起した「住宅リフォーム助成制度」を町として創設すべきだとあらためて提起。「助成額の15倍以上の経済効果を生み、耐震補強対策や町の税収増につながる大きな効果を持つ」と指摘しました。

「住宅リフォーム助成制度」創設迫る

▼ 服部久子議員

4月の町議選後初の町議会がひらかれ、6月15、16日の両日一般質問が行われました。今月の一般質問では、東日本大震災をうけて、多くの議員が被災地支援について町の対応を質しました。

服部議員は、3月議会で山本久子前議員が提起した「住宅リフォーム助成制度」を町として創設すべきだとあらためて提起。「助成額の15倍以上の経済効果を生み、耐震補強対策や町の税収増につながる大きな効果を持つ」と指摘しました。

町長はこれに対して、「障がい者助成制度がある。若者定住住宅の動向や今後の議会への陳情などを見て考えたい」と答弁、依然として消極的な姿勢ながら、これから私たちは要求と運動次第では可能性もゼロではないことをうかがわせました。

服部議員はこのほか、「要支援者」が保険給付とされる可能性のある「介護保険」制度改悪の問題や、国保、就学援助制度について質問しました。



共産党の選挙公約実現 予算書パンフの配布約束
共産党は「情報公開」の一環として、町の予算書をわかりやすいパンフにして配布することを選挙公約に掲げていました。うすい議員がこの実現を求めたところ、町は配布を約束、公約がさっそく実現しました。

うすい議員は町の防災計画の見直しを要求。町は避難場所や避難経路の明文化を含め見直すと答弁しました。

また、高瀬川ダムの災害対策の要求に対しても、町は大町ダム管理事務所の洪水対応演習打合せ(大町市、池田町)

共産党の選挙公約実現 予算書パンフの配布約束

▼ うすい孝彦議員

うすい議員は町の防災計画の見直しを要求。町は避難場所や避難経路の明文化を含め見直すと答弁しました。

松川村などで構成)で「ダム問題調査検討委員会」の立ち上げを提案すると答弁。更に、放射能災害から町民を守るマニュアルを町民に配布するよう求めたことにP.R.したいと答えました。

コラム
有明

▼ 政府の東日本大震災

「復興構想会議」は、復興

財源として消費税を中心

とする「基幹税」「増税提言

では、財源確保に増税賛成32人、

反対20人、何とも言えない25人と

見解が割れているが、勝山町長は

賛成の回答をしている▼しかし

て「国民に広く負担を求める」とし

て、庶民増税を声高にいう。また信

濃毎日新聞の県内首長アンケート

では、財源確保に増税賛成32人、

反対20人、何とも言えない25人と

見解が割れているが、勝山町長は

賛成の回答をしている▼しかし